

提出された意見の概要及びこれに対する市の考え方  
【北九州市環境首都総合交通戦略の見直し（案）】

## 【意見の反映結果】

- ① 掲載済み（一部掲載を含む）                      ② 追加・修正あり  
③ 追加・修正なし（今後の参考等とする）          ④ その他

## 1 公共交通に関する意見

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
1	枝光のおでかけ交通を発展改良させるため、路線バスとタクシーの間になる「小型乗り合いタクシー」を検討できないか。	「おでかけ交通への支援強化」を重点施策に掲げ、持続可能な公共交通のあり方を検討することとしています。その中で、乗り合いタクシーの仕組みづくりについても、全国の事例や国の制度の動向を見ながら、検討していきたいと考えています。	③
2	小倉南区役所を經由するバス（西鉄バス12番）の本数が少なく、不便であるため、春ヶ丘経由の城野ゼロカーボン街区「循環バス」を導入して欲しい。	若園・春ヶ丘地区は、今後福祉・教育の中心エリアとして大きく様変わりする予定です。公共交通に関しては、施設利用者等への交通手段・ニーズなどの実態調査や施設の整備状況を見ながら、公共交通ネットワークの現状と課題を把握した上で、新たなバス路線の開設などについて、交通事業者を含めた関係者と協議を行うこととしています。	③
3	小倉駅バスセンターに乗り入れるバスを増加する。	公共交通利用者数は減少に歯止めがかかったものの、再び減少に転じる恐れがあることから、本戦略の様々な施策を推進することで、バスなどの公共交通の利用者を増やし、まずは路線と運行本数の維持に努めたいと考えています。	③
4	住民の増加・減少に伴い、交通手段に変化が起こりうることを想定しなくてはならない。 居住地区でバス路線が廃止され、通院や買い物が不便になった。 また、乗り継いで行けるバスが少ないので、うまく乗り継ぎができるよう考えて欲しい。		

5	バスセンターを商業施設の入るようなビルにする。	今後、戦略を推進する上で、ご意見として承ります。	③
6	バスセンターと近隣商業施設を地下同士で結ぶ。		
7	関門海峡道路にモノレールも通れるように検討する。		
8	新路線として、小倉駅～戸畑駅の区間に、モノレール又は次世代型路面電車の導入を検討する。		

## 2 その他

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
1	小倉駅北口から門司港までの国道199号に、北九州に愛着が出る様な名称を検討して欲しい。	(本戦略の推進とは直接関連のないご要望)	④
2	電気バスのPRとして、電気自動車レースの誘致を検討して欲しい。	低公害車の普及を施策として掲げています。今後、本戦略を推進する上で、ご要望として承ります。	③